

平成 17 年 10 月 13 日

保護者の皆様

広島市立中島小学校
校長 井崎 明

平成 17 年度「基礎・基本」定着状況調査等についての概要（お知らせ）

平成 17 年 6 月 14 日、広島県内の小学校 5 年生全員（580 校、26,758 名）を対象に、国語・算数における前学年までの学習内容の定着状況調査及び生活と学習に関する意識・実態について質問調査が行われました。その結果は広島県教育委員会のホームページ（ホットライン教育ひろしま）に通過率（正答率＋準正答率）などが公表・掲載されています。

平成 17 年度「基礎・基本」定着状況調査 調査結果速報について

本校では、今回の調査結果を今後の指導に役立てるために、《国語》《算数》《生活と学習に関する意識・実態調査》それぞれに関する分析を行いましたので、その概要をお知らせいたします。

なお、保護者の皆様には、子どもたちへの温かい励ましの言葉かけや、子どもたち一人一人が主体的に学習に取り組める雰囲気づくりをよろしくお願いいたします。

記

- 《 国 語 》 ・ 県平均通過率・・・75.3%
- ・ 市平均通過率・・・73.7%
- ・ 本校平均通過率・・・76.3%

本校の傾向としては、「読むこと」と「言語事項」の領域に関して高い通過率が出ています。しかし、「聞くこと」と「書くこと」の領域に関してはやや不十分な面があり、今後は、教師や友だちの話を自分の考えと比較しながら聞こうとする力や、学習のねらいにそって要点をノートにまとめる力などを身につけさせていく必要があります。また、「なかじまタイム」での言語事項についての学習、「読書タイム」（朝の 10 分間読書）を継続的に推進していきたいと考えています。

- 《 算 数 》 ・ 県平均通過率・・・80.0%
- ・ 市平均通過率・・・77.5%
- ・ 本校平均通過率・・・77.3%

本校の平均通過率は、「数と計算」と「数量関係」の領域に関しては県の平均を上回っていますが、「図形」と「量と測定」の領域に関しては不十分な面が見られます。今後は、図形の操作活動を多く取り入れたり、量と測定に関しては日常生活との関連を体験させたりする必要があります。問題解決に意欲を持ち進んで自分の考えを発表する力などを身につけさせていきたいと考えています。

《 生活と学習に関する意識・実態調査 》

子どもたちは全体的に素直で、友だちと楽しい集団生活を送っています。また、基本的な生活習慣はかなり身につけていると言えます。しかし、睡眠時間が十分でなかったり、休日の過ごし方に課題が見られたりします。今後は、より望ましい生活習慣を形成するとともに、目標をもって活力のある生活を送ることができるように指導していきたいと考えています。一層のご理解とご協力をお願いいたします。